

2016年度決算、増収営業増益

百貨店向け高級化粧品などが好調

世界最大の化粧品メーカー「ロレアル」の2016年度決算(1~12月)は、全てのカテゴリーが前年度を上回り、地域別では南米を除いて業績が堅調で増収営業増益となった。カテゴリーでは百貨店向け高級化粧品、地域では北米が特に好調だった。なお純利益は営業外収支の悪化で減益となっている。

売上高は2.3%増の%、純利益率は1.1P増の12.0%となった。化粧品事業の売上高は45億3990万ユーロ、純利益は5.8%減の2.6%増(為替変動)の31億0870万ユーロとなった。

北米が好調、業績を牽引

地域別の業績は、西欧が売上高で0.5%増(同2.4%増)の80億0800万ユーロ、営業利益は2.1%増の18億3100万ユーロ、営業利益率は2.7%増の22.7%増となった。

北米は売上高で6.7%増の18億3800万ユーロ、営業利益は1.8%増の3億8000万ユーロ、営業利益率は1.1%増の20.7%増となった。

アジア太平洋は売上高で1.8%増(同3.6%増)の56億3540万ユーロ、営業利益は0.9%増の3億6200万ユーロ、営業利益率は1.5%増の6.1%増となった。

南米は売上高で0.5%増(同1.1%増)の18億3800万ユーロ、営業利益は1.8%増の3億8000万ユーロ、営業利益率は1.1%増の20.7%増となった。

エステイローダー

上期決算、増収ながら減益

エステイローダーの2016年12月上期決算(7~12月)は、南北アメリカは苦戦したが、ヨーロッパやアジアなどが堅調で増収となった。カテゴリー別では、メイクアップは不振

ウォルマート 1月期決算

増収ながら2期連続の減益

既存店は堅調だが、人件費、eコマース投資が増加

セグメント別では、ウォルマートUSとサムズクラブ(Sam's Club)が増収ながら減益、インターナショナルは逆

USは減益、国際部門は増益

セグメント別の業績、OTCが好調だった。サムズクラブは、売上高で3.2%増の573億6500万ドル、営業利益は7.0%増の177億4500万ドル、営業利益率は7.0%増の11.7%増となった。

インターナショナルは、売上高で5.9%減の116億1900万ドル、営業利益は1.4%増(前年度0.4%増)の11億6100万ドル、営業利益率は7.7%増の12.2%増となった。

このほか本部経費は12.2%増の24億1000万ドルと2ヶタの増加となっている。

「今後もeコマース投資を拡大」(CEO)

ダグ・マクミロン(Doug McMillon)社長兼CEOは「既に今年秋までに22万5000名以上の部門長やスーパーバイザーを教育する。今後M&Aを含めたeコマースへの戦略的な投資を拡大していく」と語る。

H & B

日記

私のH & B日記... 百貨店が遠く離れて... 百貨店が遠く離れて... 百貨店が遠く離れて...

百貨店が遠く離れて

百貨店が遠く離れて... 百貨店が遠く離れて...

百貨店が遠く離れて... 百貨店が遠く離れて... 百貨店が遠く離れて...